

## 公共施設再活用

総務産業常任委員会



いいづなコネクト EAST

総務産業常任委員会は8月8日（火）に、飯網町のいいづなコネクトWEST及びEASTの視察を行った。

飯網町は、平成30年に町内4小学校を統合し、2校にしたことにより、閉校となった小学校を再活用している。

WESTはサッカーグラウンドや食堂、コインランドリーなどがあり、宿泊することも可能となっている。平日にも関わらず老若男女が集い賑わっていた。

一方、EASTはリングを活用したシールド工場や喫茶、また地域内の企業のサテライトオフィスが入っている。WEB会議としても使えるミーティングルームやワーキングルームなどがあり、ゆったりとした雰囲気の中で仕事ができる環境が整えられていたのが、とても印象的だった。

施設の整備にあたり、閉校となった校舎の利活用をどのようにしたらよいかを地域住民と共働で検討するプロジェクトチームを設置し、町に提言したとのこと。

全国各地で人口減少の影響により、公共施設の統廃合が行われてきている。

その際、施設の後利用をどうするかというのは、とても重要であると同時に住民にとって繊細な話でもある。だからこそ、様々な立場の人が考え、議論する、その「場作り」が最も重要であると感じた。

（山城 峻一）

## 環境関連施設

社会文教常任委員会



ちくま環境エネルギーセンター

社会文教常任委員会は8月2日（水）に、地域の環境施設である「葛尾組合」「エコパーク須坂」「ちくま環境エネルギーセンター」の3施設を視察した。

葛尾組合では従来施設のほか、今年6月に完成した合葬式墓地を見学。個別埋蔵200体（骨壺）と共同埋蔵（焼骨状態で4000体）の受け入れができ、お墓の承継管理が困難な方や、宗教、宗派を問わず利用できる。また、廃炉となった焼却施設は6年度に解体し、後利用として不燃ごみ、資源ごみのストックヤード

機能を集約した「葛尾組合マテリアルリサイクル推進施設」として整備を計画している。

エコパーク須坂は、有害物が外に漏れださない最新の管理システムにより、ごみ焼却施設から出る溶融スラグ・飛灰処理物・溶融不適物を埋め立てる最終処分場である。埋立容量8万5千㎡、使用期間は30年間の予定で最初の15年間は埋め立て、後半の15年間は有害物の数値を監視し、問題がなければ埋立地は地域のために活用する。

ちくま環境エネルギーセンターは、2炉の焼却炉を使い、1日100tのごみを焼却できる。焼却エネルギーを利用した発電、太陽光発電、防災拠点として水害以外の避難所、環境学習の場の提供や焼却施設から発生する熱エネルギーを有効活用した入浴施設も隣接して設置されており、地元貢献が図られている。

今回見学した3施設とも、環境にも地域にも配慮されたクリーンな施設であった。（水出 康成）

# スポーツの秋



坂城保育園運動会（9月16日）



レクリエーション・軽スポーツ交流会  
（10月1日）



坂城幼稚園運動会（9月16日）

## 議 会 日 誌（主なもの）

- 7月**
- 3日 六ヶ郷用水組合議会臨時会
  - 3・6・10・14日 議会報編集委員会
  - 7日 議会改革等特別委員会
  - 10日 葛尾組合議会臨時会
  - 11日 新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会総会
  - 11～12日 上田地域広域連合議会行政視察
  - 14日 町村議会議員研修会
  - 18日 県道上室賀坂城停車場線改良促進期成同盟会総会
  - 19日 議会全員協議会
  - 20・24・25・26・27・31日 決算審査
  - 25日 千曲坂城消防組合議会臨時会
  - 26日 上田地域広域連合管内施設視察
  - 27日 町例月現金出納検査  
千曲衛生施設組合議会臨時会
  - 28日 議会運営委員会

- 8月**
- 2日 社会文教常任委員会閉会中の調査
  - 4日 新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会要望活動
  - 8日 総務産業常任委員会閉会中の調査
  - 9日 長野県保険医協会陳情
  - 21日 議会全員協議会  
県教職員組合更埴支部坂城町単位組合請願
  - 23日 議会運営委員会
  - 24日 町商工業振興審議会
  - 25日 町例月現金出納検査
  - 28日 町環境衛生委員会
  - 29日 決算審査監査報告受領
  - 31日 議会報編集委員会
  - 31日～9月21日 9月議会定例会
- 9月**
- 19・25日 議会報編集委員会
  - 21日 議会運営委員会/議会全員協議会
  - 26日 町例月現金出納検査/全国町村議会広報研修会

表紙



今回の表紙の写真は、10月6日に村上側から大望橋を撮影したものです。厳しい暑さが続いた長い夏が終わり、10月に入り一気に秋を感じるようになりました。大望橋は坂城町の東西を繋ぐ橋の1つ。これからも町民同士がつながり、助け合いながらさらに素敵な町を作っていけたらという思いをこめて選びました。  
（写真：中嶋 登、文：山城峻一）